

# 冬季ボランティア・サポート・プログラムによる快適な雪みちづくり

～地域のボランティアによる冬の快適な歩行空間づくりを支援します～

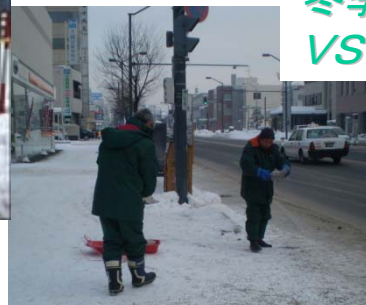
- 1 取組主旨：旭川開発建設部は、地域の方々と協働によるユニバーサル社会の実現を目指し、ボランティアの方々の参加による冬期ボランティア・サポート・プログラム（VSP）を展開している。
- 2 取組内容：地域の冬期ボランティア団体は、歩道の除雪作業、防滑剤（砂）の散布など、歩きやすく快適な道路空間を確保。
- 3 参加等の目的：地域住民との協働による歩きやすく快適な道路空間の確保。
- 4 実施時期：平成24年2・3月（実施予定）
- 5 実施場所：国道12号、38号、39号、40号、237号の歩道等（旭川市内及び富良野市内）
- 6 実施主体：旭川建設業協会二世会、みちの会、旭川みずほ通商店街振興組合、冬道の安全を考える会
- 7 協働主体：旭川開発建設部、旭川市、富良野市
- 8 取組における各者の役割：冬期ボランティア団体：歩道の除雪作業、防滑剤（砂）の散布など  
旭川開発建設部：流雪溝への投雪協力、防滑剤（砂）の提供など  
自治体：ゴミの処理など



バス停の除雪作業



砂箱と歩道の砂撒き作業



冬季  
VSP



流雪溝への投雪作業